

令和4年9月24日

令和4年度第4回防災活動に関する意見交換会 次第

○午前10時開会

1. 防犯防災部長あいさつ【内容は会議時別途配布内容を参照ください】

2. 議事（報告・検討・協議事項）

（1）第3回意見交換会議事録案の確認⇒HP掲載します

（2）今期の各団体の防災活動・一斉防災訓練実施について

- 今年度の防災訓練等防災活動の実施予定状況
- 住民向け防災教育の支援⇒防災クイズ（防災チェック）の実施の提案

（3）分化会形式での協議の実施《裏面（次頁）参照》

- ① 前回（第2回意見交換会）分科会協議内容の継続
 - ・一斉防災訓練の実施準備
 - ・避難所運営のルールや申し合わせ（非常時の体育館等の鍵の管理を含む）
- ② 災害時に大怪我をしない取組みの協議（事前にお流ししている「3つの課題」を中心に時間の許す範囲で協議願います）

（4）その他

- ❖ 実施が延期となった「災害時の避難行動を学ぶ講習会」のご案内（チラシ配布）ほか

☆次回は10月22日午前中に当隣センター内会議室で第5回防災活動に関する意見交換会を開催します。そのご案内は10月1日までにお知らせします。

分科会での協議内容（案）

- 6月25日の協議内容（3グループはその際の議事メモの写しを共有します）につき継続して行ってください
- 避難所運営ルールの協議につき、既に風早中学校並びに大津ヶ丘中学校は避難所となる体育館の入室用鍵の住民での管理につき結論が出され、保管管理者が決められました。他の5つの避難所学校（大津一小・大津二小・風早北部小・沼南高校・二松学舎大柏校）について、それぞれのグループでその点につき是非ご協議や今後の取組みについての検討をお願いします。
- 上記協議終了後の余時間で事前に皆さんにご案内しました下記の3点の課題につき協議をお願いします。

検討課題例

- ✓ 家具の転倒防止、ガラスが割れた際の飛散防止を各家庭内に徹底してもらうため、私たち地域で出来ることは何かありませんか？あるいは柏市行政に委ねたいことはありませんか？ 例として、当ふるさと協議会では、昨年11月に市の防災安全課に対して、高齢者宅への補助金支給、市民への転倒防止等の講習会の実施を求めました。
- ✓ 地震の際の屋内外の様々な場所で基本行動につき、住民にこれを徹底させることで怪我人を出来るだけ出さないことに繋がりますが、これらの基本的行動を住民に広く徹底してもらうため、地域として出来ることは何かありませんか？ 私ども風早北部地域ふるさと協議会では「シェイクアウト訓練」の実施を強く呼び掛けたいと考えますが、現状で柏市の姿勢に消極性を感じる中で、どうこれを推進して行くべきと考えますか。
- ✓ 日頃よりデジタル情報の利用を住民に広めていく取組みに際し、特にこうした情報の活用に消極的な高齢者などへの推奨を呼び掛ける巧妙な策はありますか？

以上